

アプリケーションカタログ よう素溶液の濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸化還元滴定
関連規格	:	JIS K 8920

1. 概要

「JIS K 8920-2008 よう素 (試薬)」および「ISO 6353-3 : 1987, Reagents for chemical analysis -- Part 3: Specifications -- Second series」に定められている純度試験時のよう素溶液と同様に調製した0.05mol/L よう素溶液を試料にして、電位差滴定法により0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液で当量点まで滴定し、その滴定量からよう素溶液の濃度を算出します。

当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

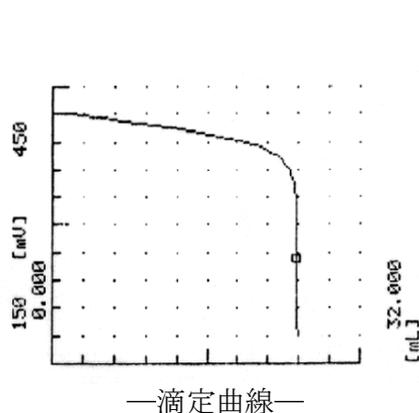
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	複合白金電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液 (f=1.00)
溶媒	:	純水
試料	:	0.05mol/L よう素溶液

4. 測定例



—測定結果—			
	採取量 (mL)	滴定量 (mL)	よう素の濃度 (mol/L)
1	25.0	25.3645	0.0507
2	25.0	25.2780	0.0506
3	25.0	25.3026	0.0506
平均			0.0506
標準偏差			0.0001
RSD (%)			0.11

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>